



2014年5月14日

三和ホールディングス株式会社

www.sanwa-hldgs.co.jp

第79期 2014年3月期 決算説明資料



目 次

■ はじめに

1. 前期のポイントと最近の業績推移
2. 建設環境(日本・米国・欧州)

■ 2013年度 (実績)

3. 決算ハイライト
4. 連結売上実績(セクター別)
5. 三和シャッター工業受注状況
6. 営業利益増減要因

■ 2014年度 通期(予想)

7. 通期予想ハイライト
8. 連結売上予想(セクター別)
9. 営業利益増減要因
10. 財務ハイライト

「予想」に関する注意

当資料に記載されている内容は、様々な前提に基づいたものであり、記載された業績予想、各施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

■ 第一次3ヵ年計画の進捗

11. 重点方針の進捗について
12. アジアの事業基盤確立
13. グローバル・シナジー効果の発揮

◆ 参考資料

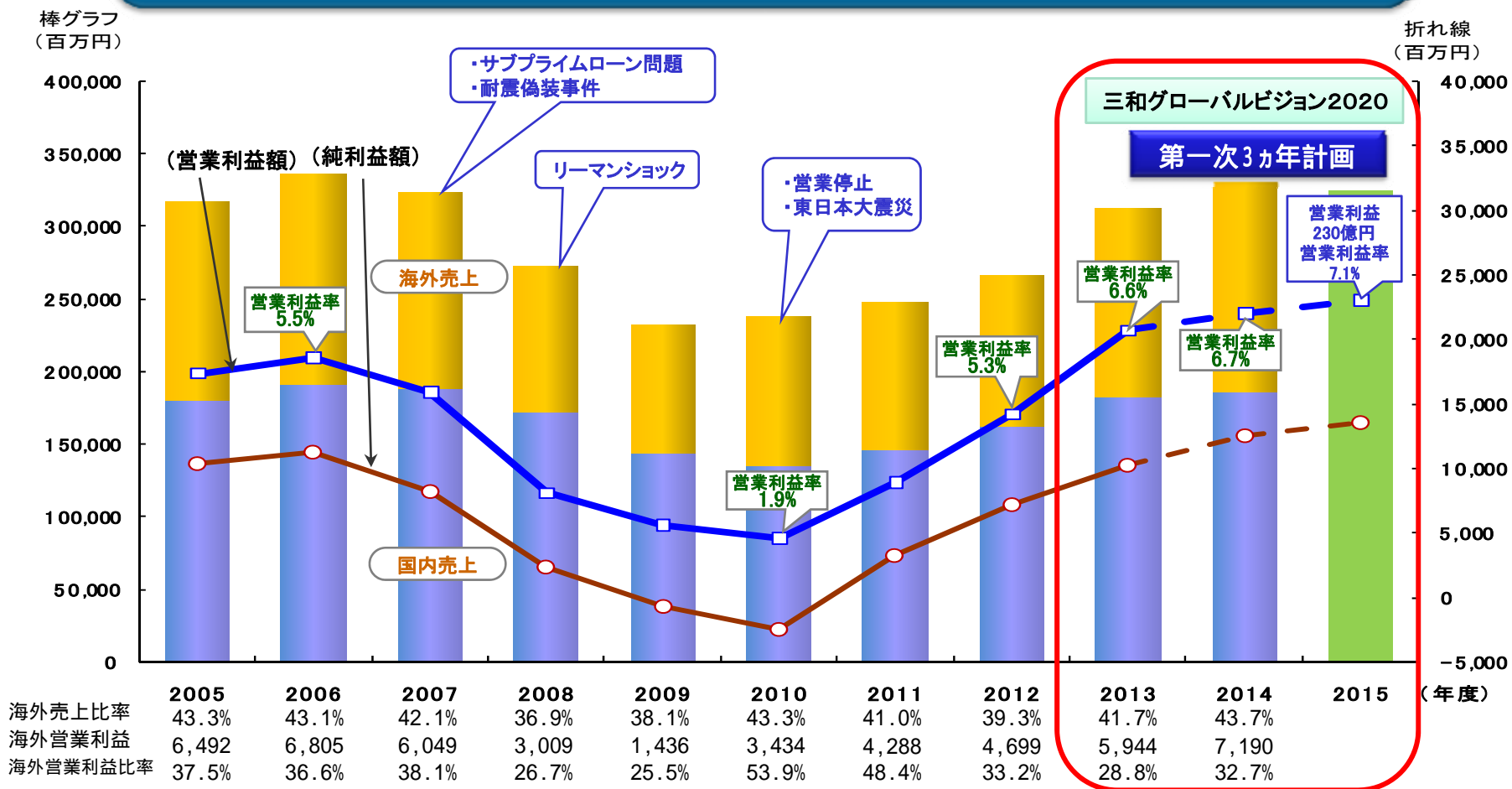
1. 各地域(日・米・欧)の主要商品売上動向
2. 主要経営指標
3. トピックス
4. セクター別連結業績の概要
5. 製品別受注高・売上高(三和シャッター)
6. 2014年度ODC業績予想
7. 2014年度NF業績予想
8. 設備投資額と減価償却費

1. 前期のポイントと最近の業績推移

2013年度 連結営業利益は206億円
営業最高益(186億円:2007年3月期)を7期ぶりに更新!

- ・日本: 三和シャッターをはじめ国内グループは、売上・利益とも修正予想を大幅に上回った。
- ・米州: 住宅関連製品は好調であったものの、営業利益は現地通貨で前年並み。
- ・欧州: フランスでのリストラなど、コスト削減努力により現地通貨で増益を確保。

	米ドル	ユーロ
2011	79.63	111.42
2012	80.12	103.46
2013	97.99	130.56
2014	100.00	140.00
(予想)		(期中平均レート)



2. 建設環境(日本・米国・欧州)

建設環境

			2012		2013				2014		2015	
					実績	第2Q時予想	予想	予想	予想	予想		
日本	住宅着工戸数	千戸	893	6.2%	987	10.6%	929	4.0%	907	-8.1%	890	-1.9%
	非住宅着工床面積	千㎡	44,559	10.0%	47,679	7.0%	48,352	8.5%	49,681	4.2%	51,000	2.7%
	民間企業設備投資	10億円	68,489	0.7%	68,762	0.4%	69,721	1.8%	69,794	1.5%	71,050	1.8%
米国	住宅着工戸数	千戸	781	28.2%	925	18.5%	930	19.1%	1,080	16.8%	1,310	21.3%
	中古住宅販売戸数	千戸	4,660	9.4%	5,090	9.2%	5,159	10.7%	4,976	-2.2%	5,257	5.6%
	非住宅着工床面積	百万Sq Ft	774	10.1%	845	9.2%	816	5.5%	943	11.6%	1,076	14.1%
	設備投資	10億ドル	1,479	7.3%	1,520	2.8%	1,519	2.7%	1,601	5.3%	1,714	7.1%
欧州	住宅完工戸数(独仏伊蘭)	千戸	723	2.8%	722	-0.0%	685	-5.2%	710	-1.7%	727	2.4%
	非住宅建物投資(独仏伊蘭)	百万ユーロ	88,111	-2.2%	83,047	-5.7%	83,441	-5.3%	82,206	-1.0%	83,125	1.1%
ドイツ	住宅完工戸数	千戸	177	9.6%	205	16.1%	200	13.5%	225	9.8%	240	6.7%
	非住宅建物投資	百万ユーロ	30,561	0.4%	29,797	-2.5%	30,561	0.0%	30,691	3.0%	31,151	1.5%

出典：(日)国土交通省2014.04、建設経済研究所2014.04、

(米)Blue Chip Economic Indicators2014.04、National Association of Realtors2014.04、McGrawHill2014.03、(欧)Euroconstruct2013.11

日米の2013-15設備投資予想はニッセイ基礎研究所2014.03、日本の2015住宅着工戸数、非住宅着工床面積は当社推定による

日本は年度ベース(4-3月)、米欧は暦年ベース(1-12月)

<2014年 建設環境見通しについて>

日本:住宅着工は減速を見込む。非住宅着工床面積は、13年ほどの勢いはないものの、店舗・物流施設・オフィスビルなど14年度も一定程度増加を維持すると予想。

米国:住宅は新規着工が今後も安定的に伸びるものの、中古住宅販売は、在庫不足等により前年比マイナスの予想。非住宅分野は、景気の回復に伴い堅調に推移する見込み。

欧州:住宅建設はドイツのみ回復を見込む。非住宅建設はドイツ・オランダは回復を見込むがフランスは減速の予想。

■ 2013年度（実績）

2013年4月～2014年3月

《通期連結実績》

予想とは2Q決算時に発表した修正予想のこと

	通期実績	上期	下期	予想	予想比	前年実績	前年比(額)	(率)
売上高	3,120億円 【2,872億円】	1,344億円	1,775億円	3,000億円	+120億円 (+4.0%)	2,659億円	+460億円 【+212億円】	(+17.3%) 【+8.0%】
営業利益	206.5億円 【195.4億円】	45.1億円	161.4億円	172.0億円	+34.5億円 (+20.1%)	141.7億円	+64.7億円 【+53.6億円】	(+45.7%) 【+37.8%】
経常利益	203.2億円 【193.0億円】	43.0億円	160.2億円	168.0億円	+35.2億円 (+20.9%)	139.9億円	+63.3億円 【+53.1億円】	(+45.2%) 【+37.9%】
当期純利益	101.6億円 【97.3億円】	9.2億円	92.4億円	82.0億円	+19.6億円 (+23.9%)	71.8億円	+29.8億円 【+25.5億円】	(+41.5%) 【+35.4%】

《決算のポイント》

【】内は、12年度為替レート適用の数値。前年との実質対比のために表記したもの。

〈要約〉

三和シャッターを中心とした国内事業が好調を維持し、連結でも売上・利益とも前年・予想を大きく上回った。

売上高

売上は、+17.3%(+460億円)の大幅増収(このうち為替影響は+248億円)。予想比では+120億円となった。
 国内Gは、+12.5%(+211億円)の増収。三和シャッターは+182億円(予想比では+75億円)、他国内グループ会社は+28億円(予想比では+23億円)となった。
 米国(ODC)は、+2.7%(+\$23.8百万:現地通貨ベース)の増収となった(予想比では▲\$11.6百万)。
 欧州(NF)は、▲3.1%(▲10.5百万ユーロ:現地通貨ベース)の減収となった(予想比では▲6.8百万ユーロ)。

営業利益

営業利益は、+45.7%(+64.7億円)の大幅増益(このうち為替影響は+11.1億円)。予想比では+34.5億円となった。
 国内Gは+55.7%(+52.9億円)の大幅増益。三和シャッターが+54.5%(+47.5億円)の大幅増益。予想比においても+28.7億円となった。他国内グループ会社は、前年比+69.2%(+5.4億円)、予想比+2.2億円と好調な結果となった。
 米国(ODC)は、為替レートの影響が大きく+23.9%の大幅増益となり予想比も達成。しかしながら現地通貨ではCDSの不調や価格競争による販売価格下落などにより+1.3%の微増益(予想比▲\$1.3百万)に留まった。
 欧州(NF)は、数量減要因をリストラ効果などコスト削減によりカバーし、現地通貨においても前年比+0.8百万ユーロの増益となり、予想比でも+1.2百万ユーロとなった。

経常利益

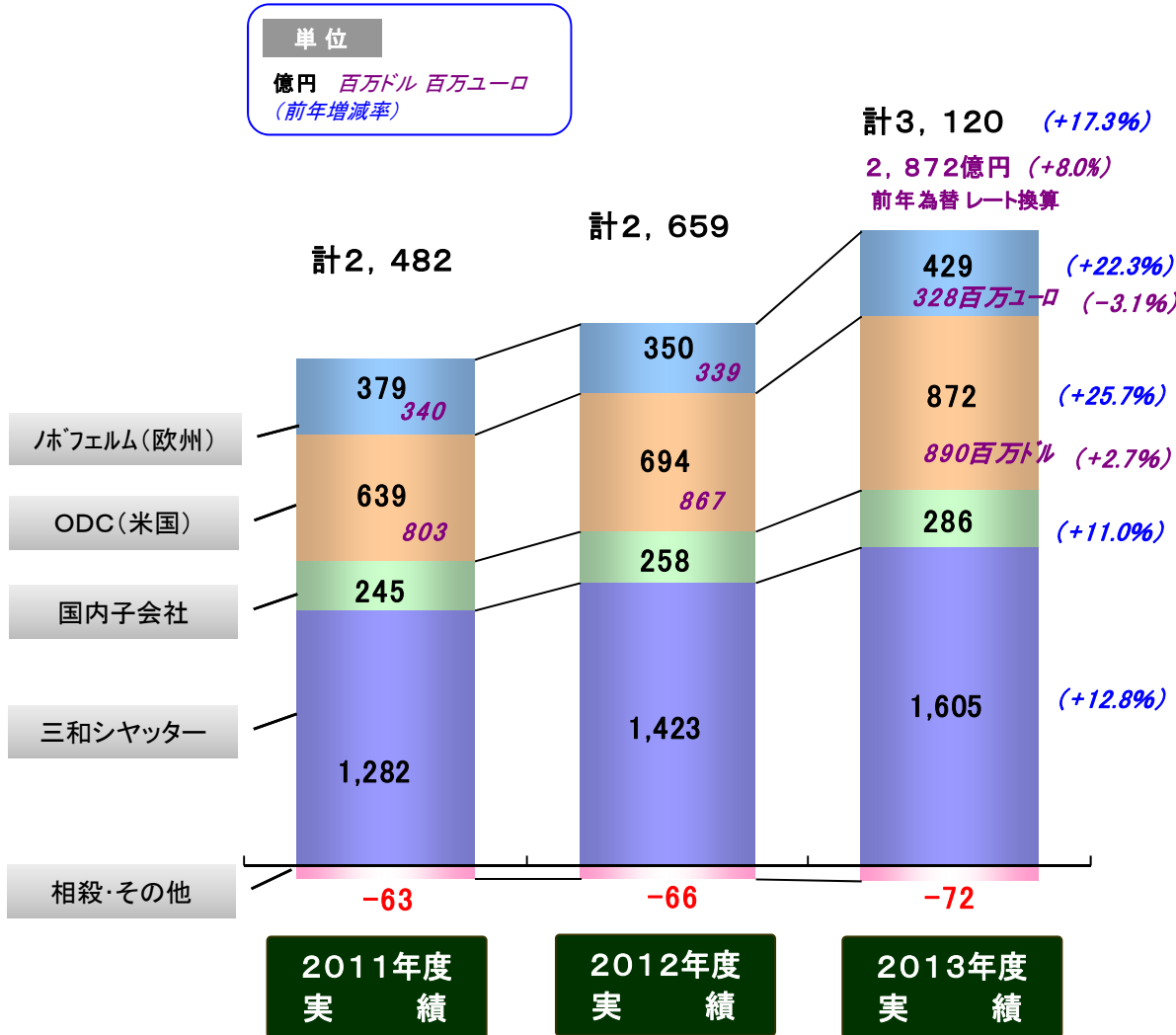
経常利益は、+45.2%(+63.3億円)の大幅増益。予想比では+35.2億円となった。
 持分法投資損益等が改善したが、営業外損益が▲1.5億円とわずかではあるが悪化した。

当期純利益

当期純利益は、+41.5%の大幅増益。予想比では+19.6億円となった。
 国内IT除却損(▲16.4億円)に加えて、ODCフランスの整理費用を計上したが、金融収益の改善等により予想利益を大きく上回った。

為替レート	2011	2012	2013
1ドル	79.63	80.12	97.99
1ユーロ	111.42	103.46	130.56

4. 2013年度 通期連結売上実績(セクター別)



三和シャッターは、同社のみ個別数値
(三和HDは、相殺・その他に含む)

<ノボフェルム(欧州)>

現地通貨で▲3.1%の減収 (29ページ参照)

- ① ガレージドアはフランスなどの市場悪化により減収 (▲7.7%)
- ② ヒンジドア事業は新規PJ受注活動等に注力し、通年で増収となった。 (+1.1%)
- ③ 産業用ドアは、非住宅市場回復遅れ、減収 (▲1.7%)

<ODC(米国)>

現地通貨で+2.7%の増収 (28ページ参照)

- ① ドア事業はガレージドア、商業用とも伸びたが、CDSがカナダの特殊事情もあり減収となった (+1.4%)
- ② 開閉機は新型開閉機の好調によりシェアアップとなり大幅増収 (+8.4%)
- ③ 自動ドアはドアサービス会社の好調より増収 (+8.9%)
- ④ 車両用ドアは一部大口顧客の発注先送りと輸出の不調などにより減収 (▲8.5%)

<国内子会社>

+11.0%の大幅増収

- ① 昭和フロントは店舗建設が伸び、増収 (+11.0%)
- ② 沖縄三和は、建設投資が堅調のため増収 (+11.6%)
- ③ 三和タジマはブランドショップなどの期中受注物件を確保し、増収を達成 (+6.9%)

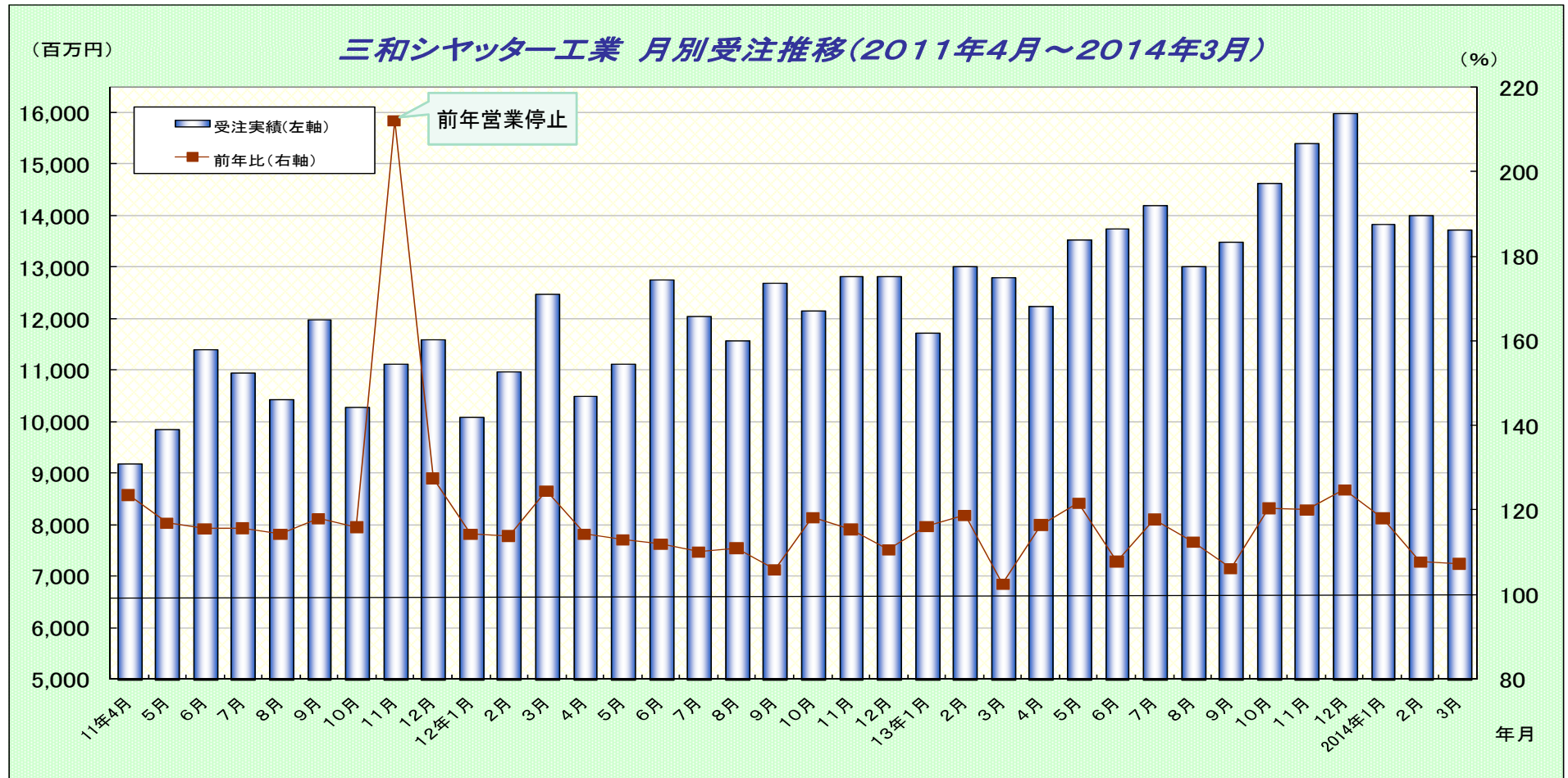
<三和シャッター>

+12.8%の大幅増収 (27ページ参照)

- ① 軽量シャッターは、駆込み需要もあり増収 (+4.7%)
- ② 重量シャッターは大型店舗、物流施設等の建設投資が引き続き堅調に推移し大幅増収 (+20.0%)
- ③ ビル・マンションドアは、オフィス、医療施設、マンションなどが伸びたことにより増収 (+8.5%)
- ④ メンテ・サービスは台風の影響等により増収 (+6.8%)
- ⑤ 間仕切は学校、オフィスが牽引し大幅増収 (+21.8%)

為替レート	2011	2012	2013
1ドル	79.63	80.12	97.99
1ユーロ	111.42	103.46	130.56

5. 三和シャッター工業 受注状況

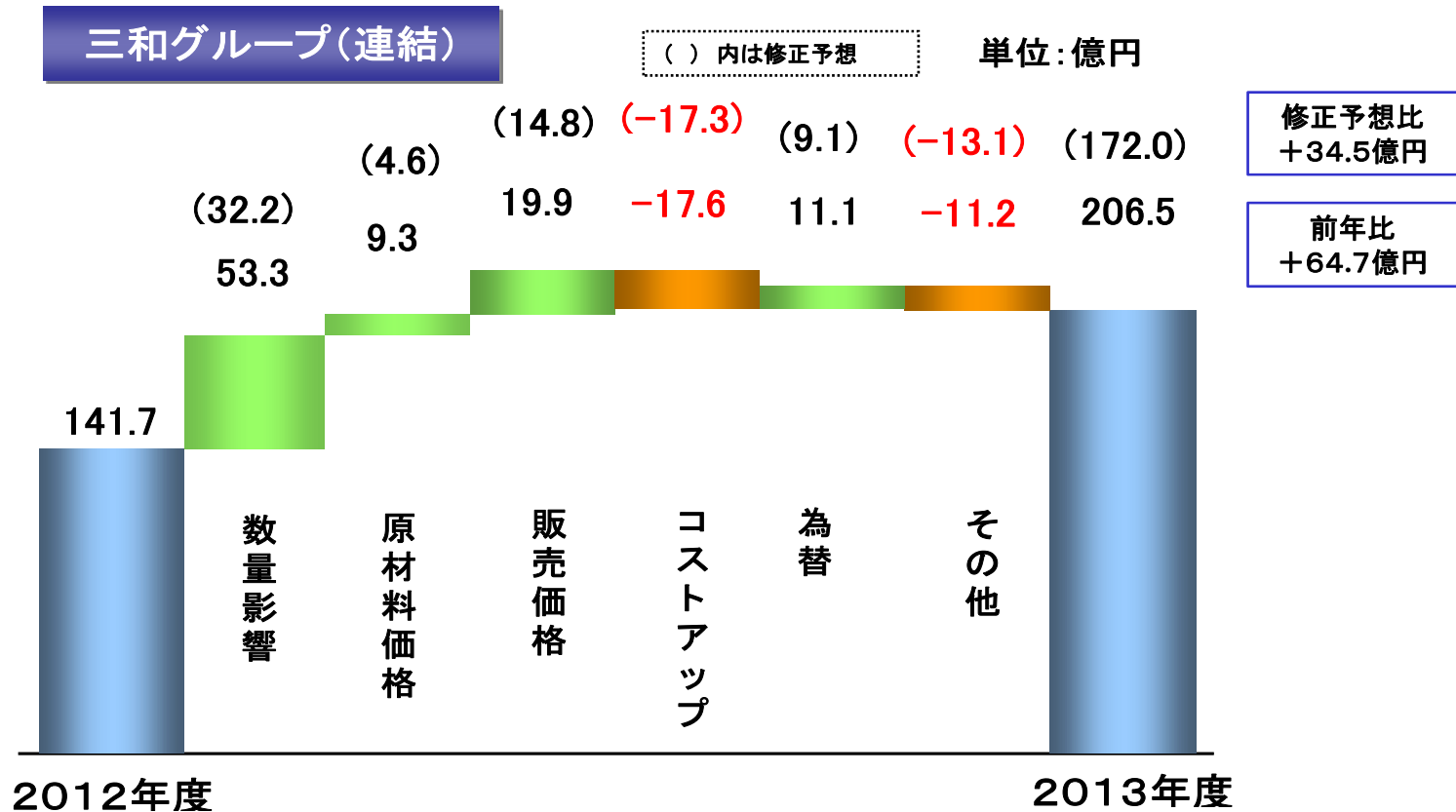


■ 受注動向

2013年度通期受注実績は1,680億円[前年比+14.9%](27ページ参照)

- ・受注実績は13年度通期見通しを約60億円上回った。受注を牽引している商品は重量シャッター、ビルマンションドアなどであり、用途は大型店舗、オフィス、マンションなど。
- ・消費増税前の駆け込み需要影響は2013年度下期に入って顕著になったが、2014年度上期は反動減を見込む。主力である非住宅製品(約80%)は、14年度も需要動向は底堅いと予測している。

6. 営業利益増減要因(連結実績)



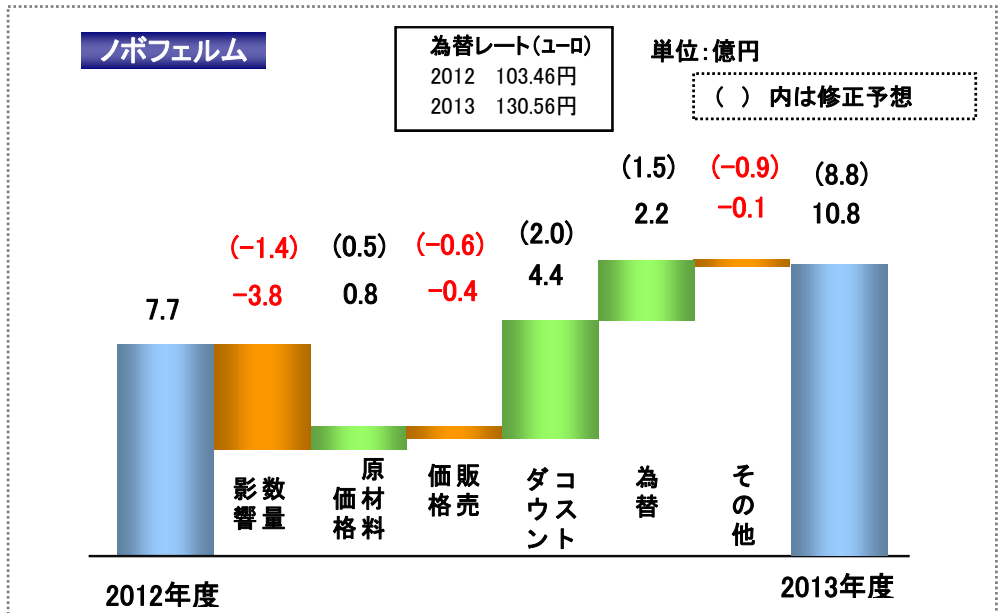
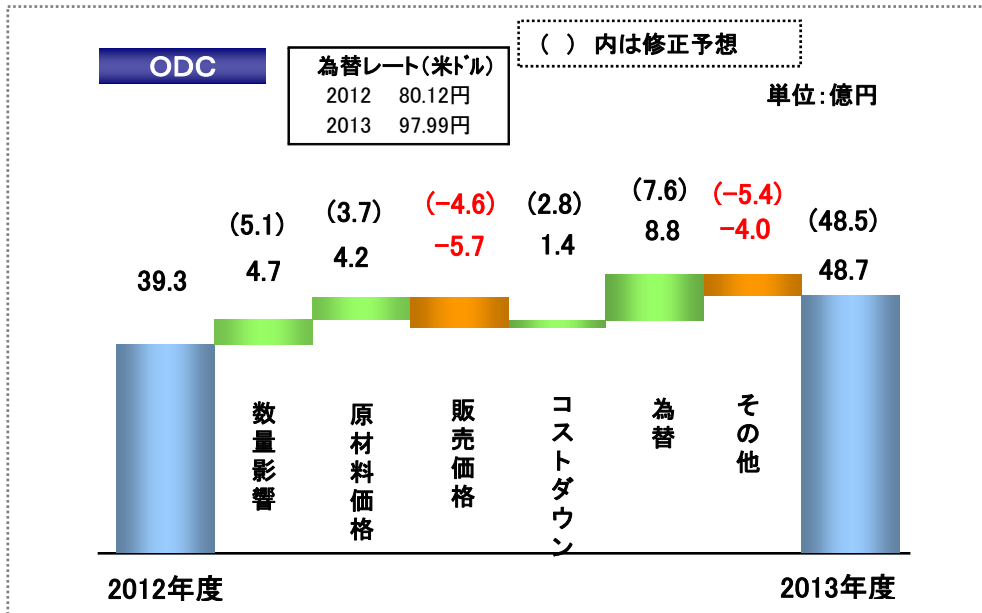
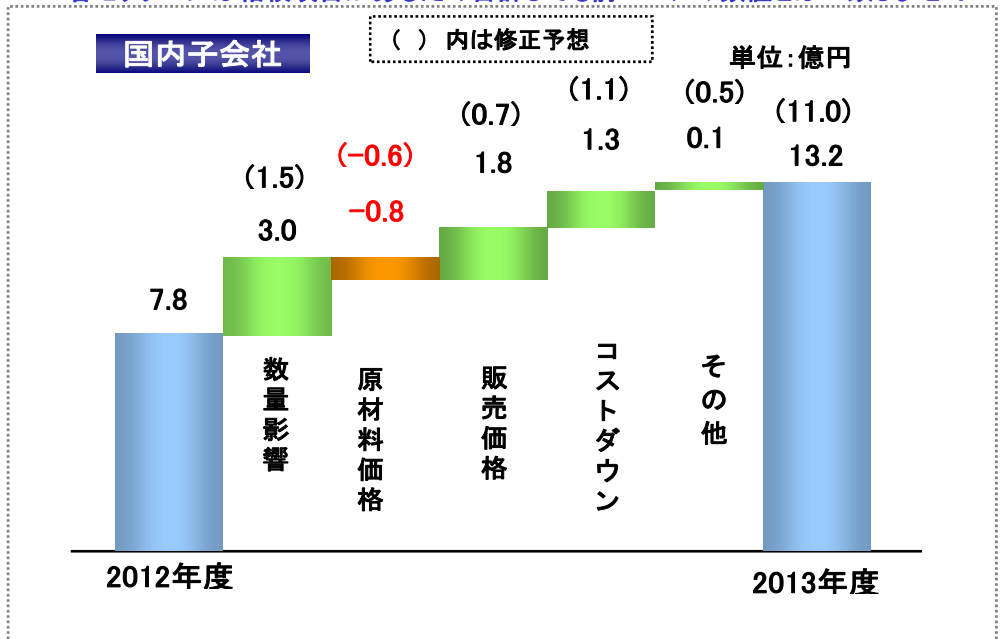
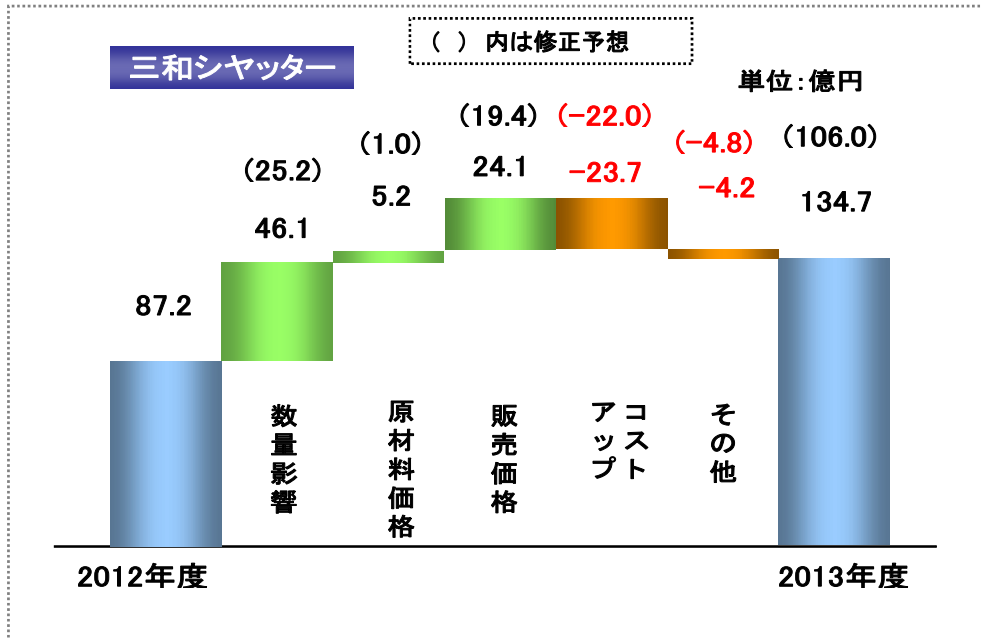
■前年比ポイント:原価率が連結で1.5%改善

数量影響、販売価格や原材料コストの改善、国内の工事費他変動経費率悪化の回避などが貢献。一方、為替影響を除いた販売管理費が人件費を中心に増加(その他CRとのコストアップ合計は▲17.6億円)したものの、粗利益増加や為替影響により、64.7億円の大幅増益となった。

■2Q修正予想比ポイント:三和シャッターの売上数量増による効果(予想比+21億円)

6. 営業利益増減要因(セクター別)

各セクターには相殺項目があるため合計しても前ページの数値とは一致しません



■ 2014年度 通期(予想)

2014年4月～2015年3月

《2014年度通期予想》

	通期予想	上期	下期	前年実績	前年比(額)	前年比(率)
売上高	3,290億円 【3,239億円】	1,438億円	1,852億円	3,120億円	+170億円 【+119億円】	(+5.5%) 【+3.8%】
営業利益	220.0億円 【218.0億円】	52.0億円	168.0億円	206.5億円	+13.5億円 【+11.5億円】	(+6.5%) 【+5.6%】
経常利益	215.0億円 【213.2億円】	48.0億円	167.0億円	203.2億円	+11.8億円 【+10.0億円】	(+5.8%) 【+4.9%】
当期純利益	115.0億円 【114.1億円】	23.0億円	92.0億円	101.6億円	+13.4億円 【+12.5億円】	(+13.2%) 【+12.3%】

《予想のポイント》

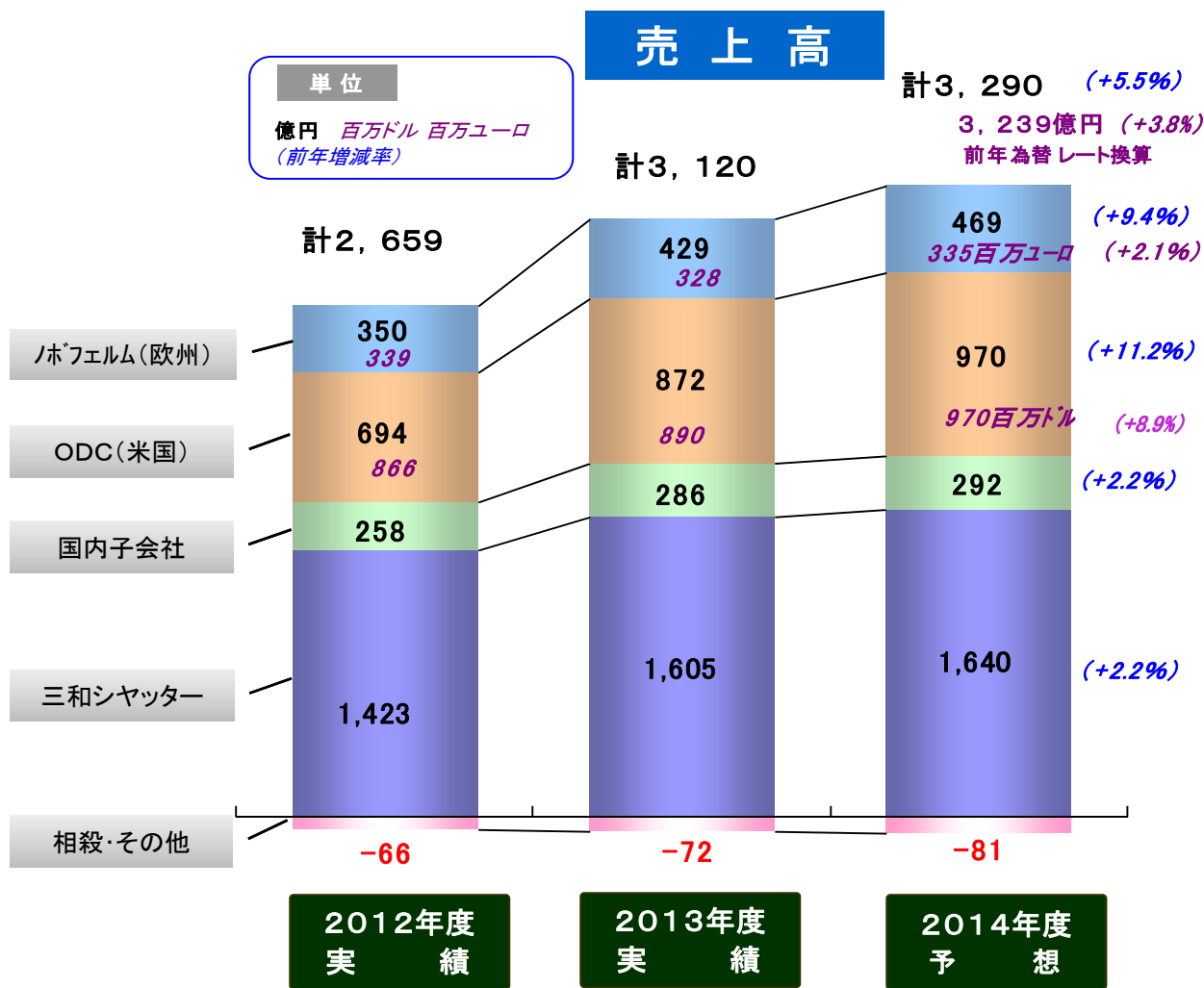
【 】内は13年度為替レート適用の数値。前年との実質対比のために表記したもの。

〈要約〉	国内は消費増税駆込み需要の反動があるものの増収・増益を確保し、米国は住宅・非住宅とも大きく伸びる見込みのため、連結営業利益は連続で最高益を更新すると予想。
売上高	連結で+5.5%(+170億円)の増収を見込む(このうち為替影響額は+51億円)。 国内Gは、+2.2%(+41億円)の増収予想。三和シャッターはじめ、各社とも消費増税駆込み需要の反動減があるものの、非住宅建設分野が底堅く伸びるため、増収を見込む。 米国(ODC)は、景気の回復により+8.9%(+\$80百万:現地通貨ベース)の増収を見込む。 欧州(NF)は、+2.1%(+7百万ユーロ:現地通貨ベース)の増収を見込む。
営業利益	連結で+6.5%(+13.5億円)の増益を見込む(このうち為替影響額は+2.0億円)。 国内Gは、三和シャッターが、増収効果に加えて販売価格の値戻しなどにより、消費増税駆込み需要の反動影響を補い、+3.2%(+4.3億円)の増益となる。他の国内各社も増益予想のため、国内連結では+3.7%(+5.4億円)の増益。 米国(ODC)は、増収効果に加えて、原材料価格上昇コストを販売価格値上げにより吸収することで、+20.8%(+\$10.3百万)の大幅増益を見込む。 欧州(NF)は、数量効果も期待できるものの、材料費上昇分をコストダウンで吸収し、+3.1%(+0.3百万ユーロ)の微増益を見込む。
経常利益	営業外費用が若干増えるものの、持分法対象のアジア各社の改善などにより+5.8%(+11.8億円)の増益を見込む。
当期純利益	特損が減少することにより前年比+13.2%(+13.4億円)の増益を見込む。
一株純利益	48.0円

5月1日に買収を発表したアルファ社(オランダ)については、2014年度予想には含めていない。

為替レート	2011	2012	2013	2014(予想)
1ドル	79.63	80.12	97.99	100.00
1ユーロ	111.42	103.46	130.56	140.00

8. 2014年度連結売上予想(セクター別)



三和シャッターは、同社のみの個別数値（三和HDは、相殺・その他に含む）

<ノボフェルム(欧州)> (29ページ参照)

現地通貨+2.1%の増収見込

- ① ガレージドアは、引き続き市場は弱いものの新製品投入などにより増収
- ② ヒンジドアおよび産業用ドアはPJ物件への積極的な価格対応を行い増収

<ODC(米国)> (28ページ参照)

現地通貨+8.9%の増収見込

- ① ドア事業は、ガレージドア・商業用ドアとも市場の回復が見込まれ、CDSも改善するため増収
- ② 開閉機は、市場の回復に加えて、廉価版開閉機も投入し増収
- ③ 自動ドアは商業建設投資回復により増収
- ④ 車両用ドアは主要顧客との取引安定化により増収

<国内子会社>

+2.2%の増収見込

- ① 昭和フロントは、店舗建設が引き続き好調のため増収
- ② 沖縄三和は建設需要が活発であり増収
- ③ 三和タジマはオフィスでの需要が旺盛のため増収

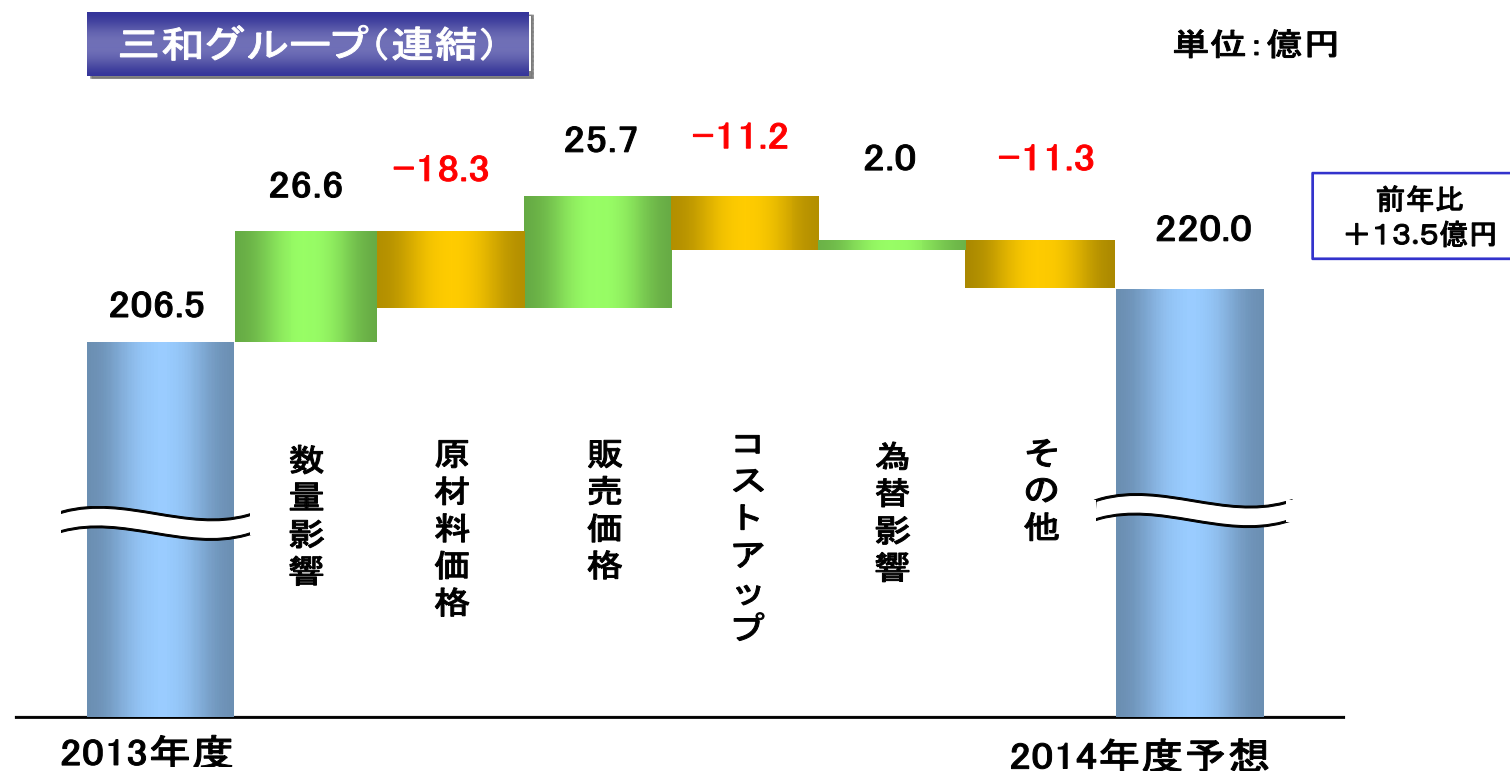
<三和シャッター> (27ページ参照)

+2.2%の増収見込

- ① 軽量シャッターは、消費増税駆込み需要の反動により減収
- ② 重量シャッターは手持物件が豊富にあり増収
- ③ ビルマンションドアはオフィス、医療福祉施設向けドアが堅調により増収
- ④ メンテナンスサービスは前年台風の影響があったため微減収
- ⑤ 間仕切りは、トイレブースやスチールパーティションが伸長し、大幅増収

為替レート	2011	2012	2013	2014(予想)
1ドル	79.63	80.12	97.99	100.00
1ユーロ	111.42	103.46	130.56	140.00

9. 営業利益増減要因(連結)

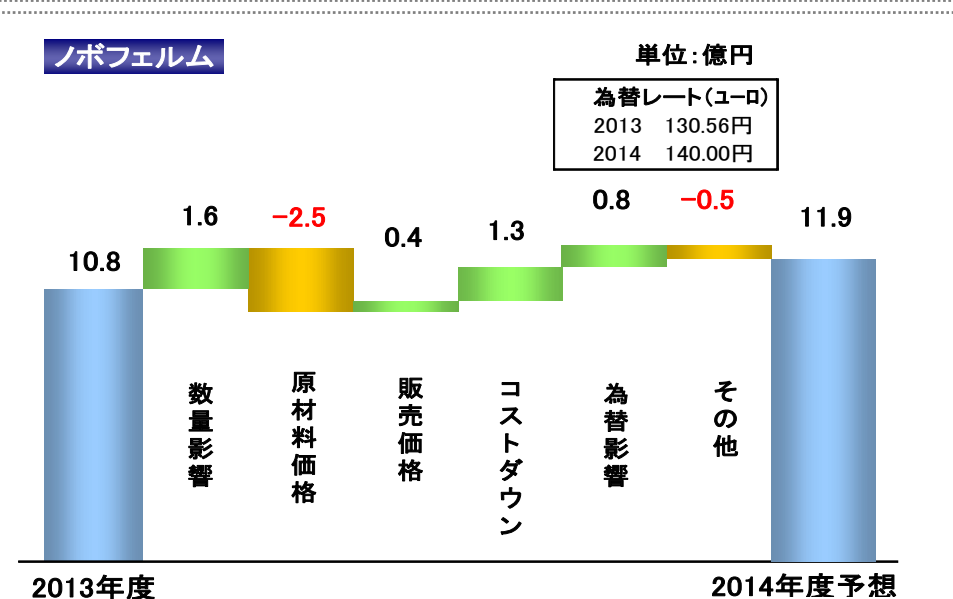
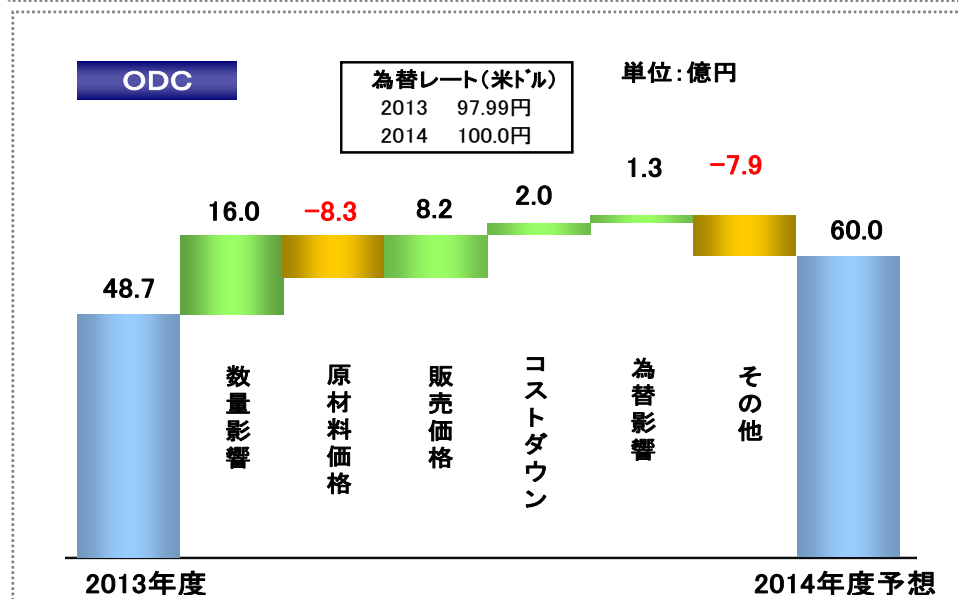
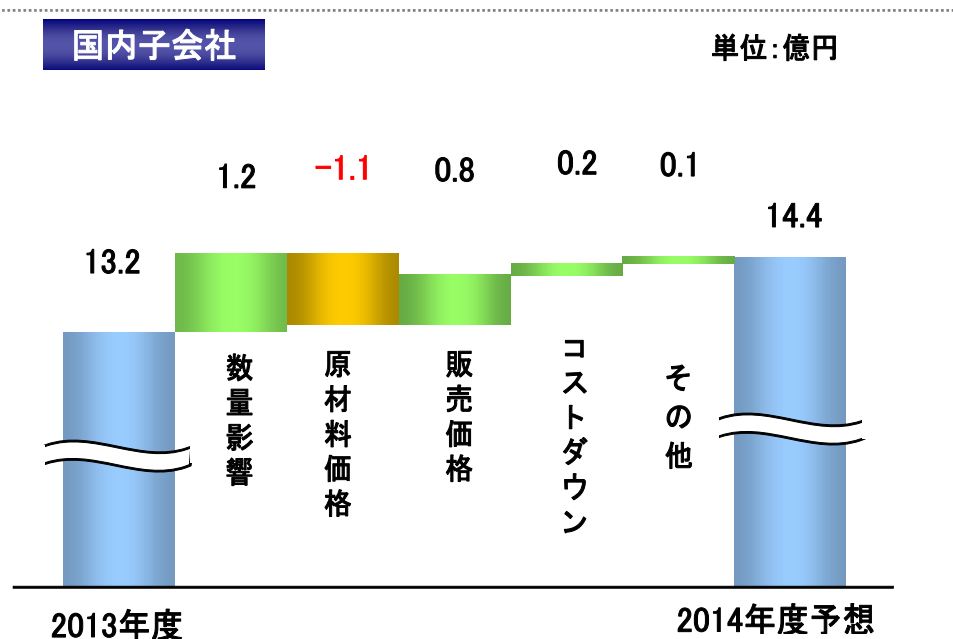
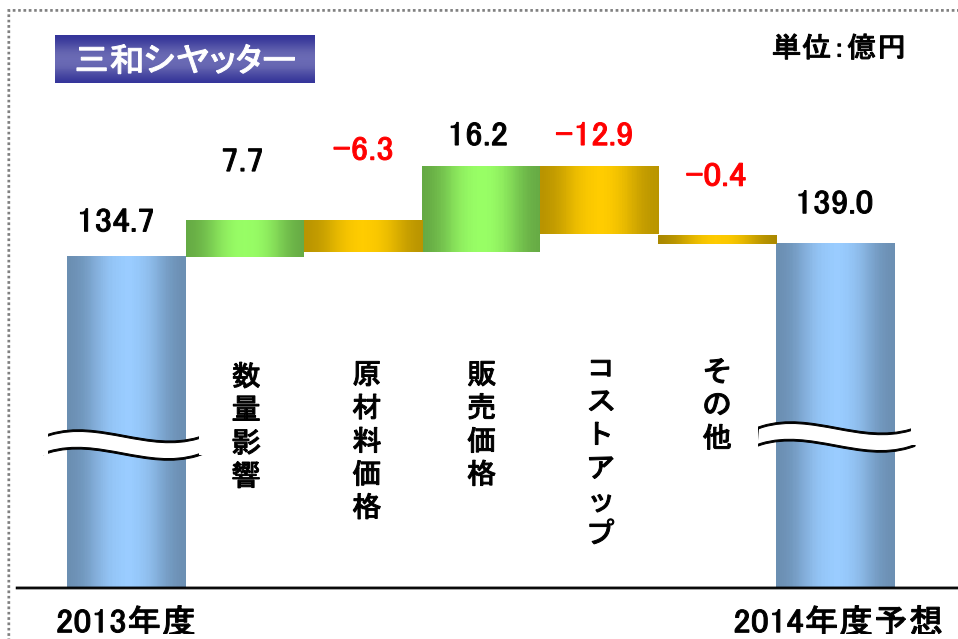


■ポイント

1. 数量効果は、国内が駆け込み需要の反動が見込まれるため伸びは緩やかになるが、米国が回復顕在化。
2. 各セクターとも原材料価格の上昇を大きく見込んでいる。
3. 引き続き、三和シャッターにおいては販売価格の値戻し効果を見込む。

9. 営業利益増減要因(セクター別)

各セクターには相殺項目があるため合計しても前ページの数値とは一致しません



10. 財務ハイライト

1. 配当について

12年度		13年度		14年度	
中間	期末	中間	期末	中間予想	期末予想
5円	5円	6円	7円	7円	7円

- ・2013年度期末配当 7円 1円増配
- ・2014年度配当予想 14円 1円増配
- 2014年度EPS予想: 48円 配当性向: 29.2%
- 配当性向
- 1株利益の30%を目安として実施

2. 自己株消却について

■ 概要

保有する自己株式18,174千株のうち、
8,000千株を消却
発行済株式総数(257,920千株)の3.1%

■ 目的

発行済株式総数の減少を通じた株主利益の増大

■ 消却予定日 2014年5月30日

3. B/Sの状況

(百万円)

	2013年		2014年		
	3月	比率	3月	比率	(前年比)
流動資産	133,856	55.4%	177,521	63.0%	(132.6%)
現預金、有価証券	24,518	10.1%	54,926	19.5%	(224.0%)
売掛金等、在庫	101,989	42.2%	114,659	40.7%	(112.4%)
固定資産	107,915	44.6%	104,396	37.0%	(96.7%)
投資有価証券	22,835	9.4%	11,797	4.2%	(51.7%)
総資産	241,771		281,917		(116.6%)
有利子負債	60,799	25.1%	69,153	24.5%	(113.7%)
(D/Eレシオ)	0.63		0.61		
その他負債	83,838	34.7%	98,611	35.0%	(117.6%)
純資産	97,134	40.1%	113,956	40.4%	(117.3%)
為替調整勘定	-844		9,252		(+)

現預金・有価証券残が前年比2.2倍の549億円に。

4. 特別損益の状況

(百万円)

	13年度		14年度予想
	実績	2Q予想	
固定資産処分損	▲1,693	▲1,865	▲100
投資有証売却損、評価損	▲440	▲100	▲100
子会社事業再構築・整理費用	▲2,307	▲2,096	▲1,400
その他	▲194	▲39	▲300
特別損失計	▲4,634	▲4,100	▲1,900
特別利益	1,306	1,200	0
特別損益計	▲3,328	▲2,900	▲1,900

■三和グローバルビジョン2020
第一次3カ年計画の進捗

11. 重点方針の進捗について(日本)

1. 生産供給体制

■ マンションドア生産能力増強(ドアの競争力強化)

太田ドア工場: マンションドアの新生産ライン導入(13年度下期実施)

■ 間仕切設備導入(伸ばすべき商品への対応)

- ・ベニックス嵐山工場にアルミパーティション、トイレブースの新生産ライン
- ・三和シャッター静岡工場にスチールパーティションの新生産ライン

2. 施工力の強化策

■ 施工技術者の育成

三和シャッター: 2013~2014年度にそれぞれ150名を採用し、育成

3. 伸ばすべき商品強化

■ 間仕切 : 製品ラインナップ増加などにより、受注金額100億円を突破

■ エクステリア : 幅広く商品ラインナップを拡充し、大幅増収

4. 駆込み需要影響

■ 軽量シャッター、住宅建材製品の2013年度影響額

売上: 35億円、営業利益: 10億円程度

5. 復興需要動向

■ 東北営業部を中心に、復興物件での多品種化対応

2013年通期: 受注31億円、売上22億円

6. 開閉機事業

■ 三和シャッターが、開閉機の開発・製造を一部内製化

■ 米州事業(ODC)

1. 住宅用製品

■ 住宅用製品シェアアップ策

- ・新製品投入・・・①ODCおよびWDにおいて不足している製品デザインを追加
②女性顧客にフォーカスした製品デザインを追加
- ・マウントホープ工場生産ライン増強:市場ニーズに木目細かく対応する多品種少量生産を可能とする

2. 開閉機事業

■ ジニー(開閉機)

- ・プロユーザー及びリテール(ホームセンター)向け出荷が好調に推移し、住宅用・商業用ともシェアアップを実現
- ・コスト削減:約\$4.6百万(2013年通期実績)が予想を上回る実績

■ OPP(低価格帯開閉機)

- ・NFと共同開発した開閉機を2013年10月より発売開始(メキシコ生産)

3. 川下戦略

■ ホートン(自動ドア)サービス事業は好調

カナダのドアサービス事業(CDS)は市場での価格競争激化や人件費負担増加への対応不十分により大きく減益となった。期中に経営陣を刷新し、事業建て直しを急いでいる

4. ERP導入

■ 進捗に若干の遅れ(全拠点導入予定:2015年7月 2016年3月)

最初の導入会社トドコでの作業負担が計画以上に大きかったことを受け、他の部門への導入に際して準備期間を長く確保し、万全の体制で臨む

■ 欧州事業(NF)

1. 産業用ドア事業

■ 産業用ドア企業のM&A

Alpha Deuren International B.V.の買収により、寡占化が進む欧州産業用セクショナルドア市場においてシェア2位へ！

- ・社名： Alpha Deuren International B.V. (アルファ・デューレン・インターナショナル社)
- ・創立： 1995年
- ・売上： € 64.8 M (2013年実績)
- ・販売量： 約 45,000台(ガレージドアを含む)
- ・本社・工場： オランダ ディダム(Didam)
- ・従業員： 117名
- ・主力商品： 産業用オーバーヘッドドア、ガレージドア
- ・販売形態： ITシステムをフルに活用し顧客がWeb経由で発注
これと連動した自動生産システムでコストをセーブ
- ・株式売買契約締結：現地時間2014年4月30日



2. 構造改革

■ フランス子会社のリストラ

ホワイトカラー人員削減による固定費削減：2013年効果額1.8百万ユーロ




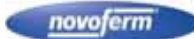

12. アジアの事業基盤確立

	12年度実績	13年度実績	14年度予想
売上	42億円	53億円	59億円
営業利益	▲1.2億円	▲0.6億円	1.9億円

■2013年度のアジア事業(持分法適用会社計)は、収益基盤の改善が進んだが、黒字化に届かなかった。

■2014年度は、更に、各社のバラツキを改善し、確固たる利益体質を築く。

※アジア各社は持分法適用会社 ※為替は平均レートで表記

	2013年度実績	2014年度見通し
上海宝産三和 	工業用需要が鈍く受注が低迷、減収減益となった	大型物件開発が多い商業用分野の取込みに注力、増収・増益予測
N F 上海 	受注、売上共に前年を上回ったが、競合激しく採算面で黒字転換持越し	住宅分野の回復は鈍く、効率の良い医療、商業用途に注力し回復を見込む
ピナサンワ (ベトナム) 	大型及び日系物件を主に、受注・売上・利益とも改善した	日系物件に加え、地場市場への新規商品売込みで増収・増益予測
安和金属 (台湾)	製造業の投資に一服感。商業用物件に注力し増収、増益	大型開発物件が少ないことから、中規模プロジェクト中心に拡大、増益予測
三和香港	大型の開発物件中心に受注が好調、増収、大幅増益	引続き大型物件の取込みと、サービス強化で増収・増益予測

13. グローバル・シナジー効果の発揮

■ **取組み動向**

1. ODCとNFが共同開発しているガレージドア用開閉機は、NFに続いてODCでもメキシコ生産が開始され発売を開始。
2. 三和シャッター、ODC、NFの開発・営業担当によるシナジー会議を定期的に開催(右の写真は太田ドア工場の見学会)



テーマおよび取組み事例

1. 戦略商品のグローバル展開

■ **開閉機プロジェクト: Opening Price Point (廉価版)開閉機**
 ODCとNFの2社で共同開発。NFは2012年に発売済
 ODCも2013年秋より発売開始

13年度実績

14年度予想

0.1億円

3.7億円



2. 低コスト国からの調達拡大

■ **開閉機基板調達**

三和・ODC・NFとも、中国企業から開閉機基板を調達

6.6億円

7.7億円



3. 製品の相互補完・供給の拡大

■ **各エリアの商品をローカル市場のニーズに合わせて展開**
 サンメタル(タイ)がクイックセーバー(シートシャッター)を
 現地生産

0.5億円

0.8億円



合計

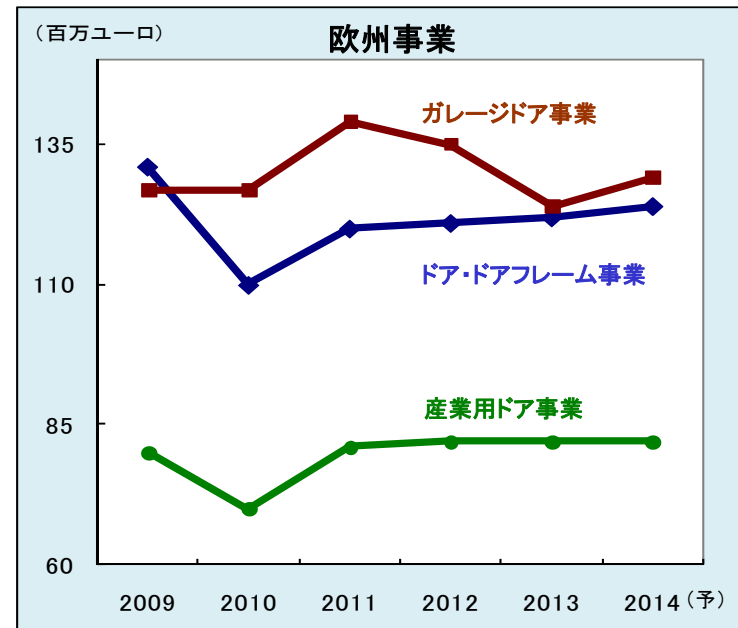
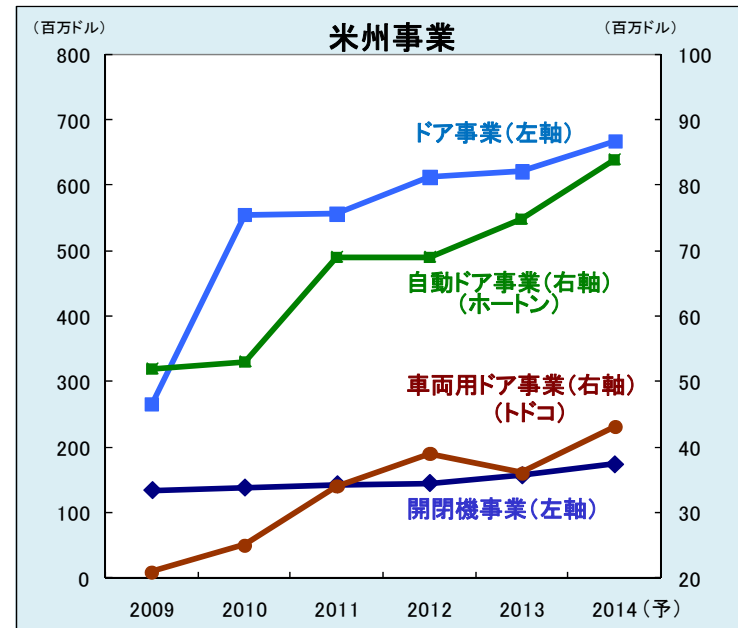
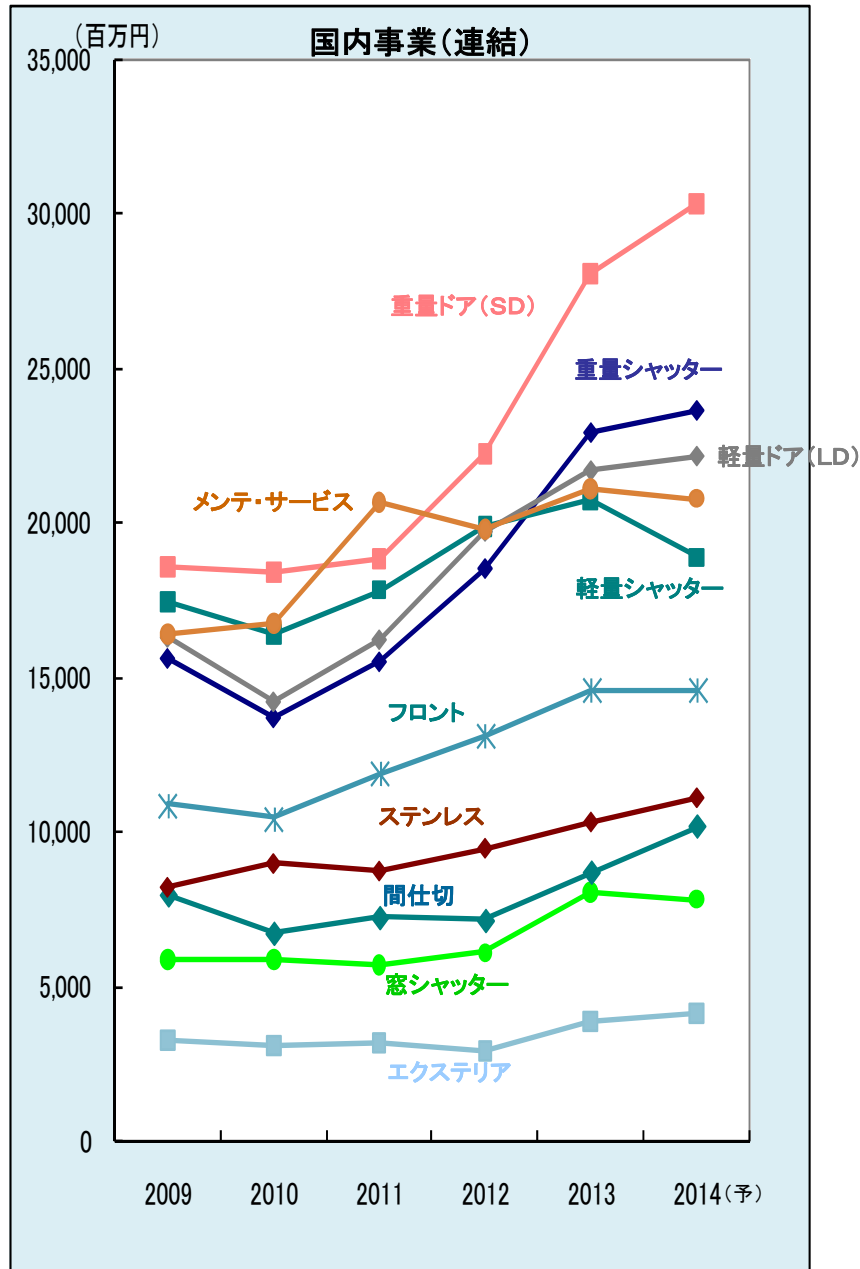
7.2億円

12.2億円

上記金額は、各グループ会社の業績(利益)に含んでいます。

■ 参考資料

参考資料1. 各地域(日・米・欧)の主要商品売上動向



参考資料2. 主要経営指標

主要経営指標の推移

主要経営指標(連結)	2010年度 実績	2011年度 実績	2012年度 実績	2013年度 実績	2014年度 予想
売上高 (百万円)	237,295	248,214	265,913	311,957	329,000
営業利益 (百万円) (のれん償却前)	4,562 (6,078)	8,855	14,174	20,649	22,000
純利益 (百万円) (のれん等償却前)	-2,443 (1,887)	3,297	7,182	10,161	11,500
売上高営業利益率 (百万円) (のれん償却前)	1.9% (2.6%)	3.6%	5.3%	6.6%	6.7%
ROE: 純利益/純資産(期首・期末平均) (のれん等償却前)	-2.7% (2.1%)	3.8%	7.9%	9.6%	9.7%
自己資本比率(期末)	39.3%	37.7%	40.1%	40.4%	41.7%
期末純資産 (百万円)	86,012	85,522	97,134	113,956	122,100
期末総資産 (百万円)	218,933	226,580	241,771	281,917	292,900
期末有利子負債 (百万円)	59,892	61,607	60,799	69,153	72,000
D/Eレシオ: 有利子負債/純資産 (倍)	0.70	0.72	0.63	0.61	0.59
SVA(Sanwa Value Added) (百万円)	-2,661	-1,201	1,870	5,410	5,560
EPS: 1株純利益 (円) (のれん償却前)	-10.2 (7.9)	13.7	29.9	42.4	48.0
発行済株式数(期中平均) (千株)	240,321	240,306	239,961	239,768	239,746

(注) 1. SVAは当社独自方式のEVA的数値。 2. 2010年度の純利益(のれん等償却前)は、のれん償却と公取課徴金を除いたもの。

参考資料3. トピックス

◆2014年4月



一部の国内子会社を 三和シャッター工業に編入

三和シャッター工業の事業戦略本部に、昭和フロント・三和タジマ・田島メタルワーク・エース・吉田製作所・メタルワーク関西を現行法人格のまま編入。グループ全体での多品種化を推進するために、国内全体での方針の一貫性徹底を図り、各社の強みや経営資源を有機的に機能させることが目的。

◆2014年3月



サカタのタネとの共同開発品 壁面緑化システム「アクアヴェール」発売

昭和フロントが、種苗メーカーのサカタのタネと、壁面緑化システム「アクアヴェール」を共同開発し、発売。建築物と植物の一体化と、高い意匠性を実現した。無機質軽量人工土壌の採用により灌水量を約7割、メンテナンス費を約1/2低減。



◆2014年3月



三和シャッター工業が 「第2回 東北／防災・減災ソリューションフェア」に出展

三和シャッター工業が、3月12～13日、宮城県仙台市で開催された「第2回 東北／防災・減災ソリューションフェア」に防災、止水関連商品を出展。当社ブースにも、多くのお客様が来場した。



◆2014年1月



Novofermが ドーハにNovoferm Middle Eastを開設

Novofermが、カタールのドーハに中東市場への本格的参入を目的に販売事務所としてNovoferm Middle Eastを開設した。三和グループの中東における事業拡大の拠点として、建設ラッシュに沸く現地の需要を取り込んでいく。



参考資料4. セクター別連結業績の概要

(百万円、千ドル、千ユーロ)

	2012年度						2013年度						2014年度(予想)						
	第2四半期累計			通期			第2四半期累計			通期			第2四半期累計			通期			
	(@79.78 @103.76)	利益率	前年 増減率	(@80.12 @103.46)	利益率	前年 増減率	(@95.90 @125.79)	利益率	前年 増減率	予想 (@95.00 @125.00)	(@97.99 @130.56)	利益率	前年 増減率	(@100.00 @140.00)	利益率	前年 増減率	(@100.00 @140.00)	利益率	前年 増減率
売上高	120,091		(8.5%)	265,913		(7.1%)	134,415		(11.9%)	300,000	311,957		(17.3%)	143,800		(7.0%)	329,000		(5.5%)
[前年為替適用]							[124,143]		(3.4%)		[287,151]		(8.0%)	[139,714]		(3.9%)	[323,888]		(3.8%)
三和シャッター工業	61,519		(15.0%)	142,288		(11.0%)	65,216		(6.0%)	153,000	160,520		(12.8%)	68,500		(5.0%)	164,000		(2.2%)
その他国内子会社	11,386		(2.5%)	25,750		(4.9%)	11,944		(4.9%)	26,300	28,581		(11.0%)	12,300		(3.0%)	29,200		(2.2%)
ODC(米国)	\$407,146		(10.4%)	\$866,586		(7.9%)	\$418,261		(2.7%)	\$902,000	\$890,375		(2.7%)	\$435,000		(4.0%)	\$970,000		(8.9%)
	32,482		(7.7%)	69,430		(8.6%)	40,111		(23.5%)	85,690	87,247		(25.7%)	43,500		(8.4%)	97,000		(11.2%)
ノボフェルム(欧州)	€ 168,607		(3.4%)	€338,722		(7.5%)	€ 160,227		(5.0%)	€ 335,000	€328,219		(3.1%)	€ 162,000		(1.1%)	€335,000		(2.1%)
	17,494		(7.5%)	35,044		(7.5%)	20,154		(15.2%)	41,875	42,852		(22.3%)	22,680		(12.5%)	46,900		(9.4%)
営業利益	3,275	[2.7%]	(164.9%)	14,174	[5.3%]	(60.1%)	4,514	[3.4%]	(37.8%)	17,200	20,649	[6.6%]	(45.7%)	5,200	[3.6%]	(15.2%)	22,000	[6.7%]	(6.5%)
[前年為替適用]							[4,388]		(34.0%)		[19,538]		(37.8%)	[5,153]		(14.1%)	[21,799]		(5.6%)
三和シャッター工業	2,310	[3.8%]	(131.3%)	8,720	[6.1%]	(111.5%)	3,612	[5.5%]	(56.3%)	10,600	13,470	[8.4%]	(54.5%)	3,800	[5.5%]	(5.2%)	13,900	[8.5%]	(3.2%)
その他国内子会社	94	[0.8%]	(+)	782	[3.0%]	(+)	293	[2.5%]	(209.7%)	1,100	1,323	[4.6%]	(69.2%)	300	[2.4%]	(2.3%)	1,435	[4.9%]	(8.4%)
ODC(米国)	\$12,867		(209.2%)	\$49,027		(26.1%)	\$10,451		(18.8%)	\$51,000	\$49,681		(1.3%)	\$15,000		(43.5%)	\$60,000		(20.8%)
	1,026	[3.2%]	(201.6%)	3,928	[5.7%]	(26.9%)	1,002	[2.5%]	(2.4%)	4,845	4,868	[5.6%]	(23.9%)	1,500	[3.4%]	(49.7%)	6,000	[6.2%]	(23.2%)
ノボフェルム(欧州)	Δ€733		(-)	€7,452		(30.4%)	Δ€1,936		(-)	€ 7,000	€8,247		(10.7%)	Δ€1,000		(+)	€8,500		(3.1%)
	Δ76	[0.4%]	(-)	771	[2.2%]	(35.4%)	Δ243	[1.2%]	(-)	875	1,076	[2.5%]	(39.7%)	Δ140	[0.6%]	(+)	1,190	[2.5%]	(10.5%)
経常利益	3,252	[2.7%]	(207.3%)	13,988	[5.3%]	(70.8%)	4,298	[3.2%]	(32.2%)	16,800	20,316	[6.5%]	(45.2%)	4,800	[3.3%]	(11.7%)	21,500	[6.5%]	(5.8%)
[前年為替適用]							[4,223]		(29.9%)		[19,296]		(37.9%)	[4,772]		(11.0%)	[21,316]		(4.9%)
三和シャッター工業	2,448	[4.0%]	(109.5%)	8,986	[6.3%]	(106.1%)	3,769	[5.8%]	(54.0%)	10,850	13,769	[8.6%]	(53.2%)	3,920	[5.7%]	(4.0%)	14,120	[8.6%]	(2.5%)
その他国内子会社	111	[1.0%]	(+)	818	[3.2%]	(+)	311	[2.6%]	(180.3%)	1,129	1,359	[4.8%]	(66.2%)	322	[2.6%]	(3.4%)	1,460	[5.0%]	(7.4%)
ODC(米国)	\$11,669		(210.6%)	\$48,337		(32.5%)	\$9,583		(17.9%)	\$49,700	\$48,768		(0.9%)	\$13,800		(44.0%)	\$57,000		(16.9%)
	930	[2.9%]	(203.0%)	3,872	[5.6%]	(33.3%)	919	[2.3%]	(1.3%)	4,721	4,778	[5.5%]	(23.4%)	1,380	[3.2%]	(50.2%)	5,700	[5.9%]	(19.3%)
ノボフェルム(欧州)	Δ€1,356		(+)	€7,391		(19.1%)	Δ€3,619		(-)	€ 4,000	€5,481		(25.8%)	Δ€2,000		(+)	€7,400		(35.0%)
	Δ140	[0.8%]	(+)	764	[2.2%]	(24.9%)	Δ455	[2.3%]	(-)	500	715	[1.7%]	(6.4%)	Δ280	[1.2%]	(+)	1,036	[2.2%]	(44.8%)
持分法適用会社投資損益	124		(+)	116		(+)	Δ20		(-)	191	206		(76.9%)	Δ15		(+)	225		(9.0%)
当期純利益	1,513	[1.3%]	(945.8%)	7,181	[2.7%]	(117.8%)	916	[0.7%]	(39.5%)	8,200	10,161	[3.3%]	(41.5%)	2,300	[1.6%]	(151.1%)	11,500	[3.5%]	(13.2%)
[前年為替適用]							[922]		(39.1%)		[9,726]		(35.4%)	[2,309]		(152.1%)	[11,409]		(12.3%)
三和シャッター工業	1,359	[2.2%]	(145.6%)	5,293	[3.7%]	(157.4%)	1,133	[1.7%]	(16.8%)	5,360	7,216	[4.5%]	(36.3%)	2,337	[3.4%]	(106.1%)	8,750	[5.3%]	(21.3%)
その他国内子会社	74	[0.6%]	(+)	508	[2.0%]	(+)	186	[1.6%]	(151.1%)	565	676	[2.4%]	(33.0%)	170	[1.4%]	(9.0%)	810	[2.8%]	(19.7%)
ODC(米国)	\$4,725		(467.6%)	\$24,308		(42.4%)	\$2,433		(48.5%)	\$24,200	\$20,633		(15.1%)	\$8,100		(232.8%)	\$34,500		(67.2%)
	377	[1.2%]	(453.7%)	1,947	[2.8%]	(43.3%)	233	[0.6%]	(38.1%)	2,299	2,021	[2.3%]	(3.8%)	810	[1.9%]	(247.1%)	3,450	[3.6%]	(70.6%)
ノボフェルム(欧州)	Δ€1,909		(-)	€2,009		(53.1%)	Δ€2,057		(-)	€200	€2,451		(22.0%)	Δ€3,000		(-)	€2,300		(6.2%)
	Δ198	[1.1%]	(-)	207	[0.6%]	(56.4%)	Δ258	[1.3%]	(-)	25	320	[0.7%]	(53.9%)	Δ420	[1.9%]	(-)	322	[0.7%]	(0.6%)
持分法適用会社投資損益	124		(+)	116		(+)	Δ20		(-)	191	206		(76.9%)	Δ15		(+)	225		(9.0%)

- 2013年度及び2014年度の[]内は、前年の為替換算レートを適用した場合の数値であります。
- 数値は切り捨て。()内は前年同期増減率、(+)は前年比増加、(-)は前年比減少。【 】内は利益率。
- 在外子会社等にかかる為替換算レートは期中平均レートを_using_しています。
- 上記には、三和ホールディングス及び連結相殺が表示されていないため、合計とは一致しません。

参考資料5. 製品別受注高・売上高 (三和シャッター工業)

(百万円・%)

		2013年度(H25年度)												2014年度(H26年度)																			
		上 期				下 期				通 期				上 期(予想)				下 期(予想)				通 期(予想)											
		受注高	売上高	構成比		受注高	売上高	構成比		受注高	構成比	売上高	構成比	受注高	売上高	構成比		受注高	売上高	構成比		受注高	構成比	売上高	構成比								
シャッター製品	軽 量	(2.3)	13,586	(2.8)	13,009	19.9	(8.9)	14,091	(12.5)	14,650	15.4	(3.1)	27,678	16.5	(4.7)	27,659	17.2	(8.7)	12,400	(3.9)	12,500	18.2	(5.6)	13,300	(10.6)	13,100	13.7	(7.1)	25,700	15.1	(7.4)	25,600	15.6
	重 量	(30.0)	15,964	(14.5)	12,648	19.4	(8.1)	16,084	(24.1)	18,304	19.2	(18.0)	32,049	19.1	(20.0)	30,953	19.3	(2.9)	15,500	(7.5)	13,600	19.9	(1.3)	16,300	(1.1)	18,100	19.0	(0.8)	31,800	18.7	(2.4)	31,700	19.3
	小 計	(12.9)	29,551	(5.0)	25,658	39.3	(8.5)	30,176	(18.7)	32,955	34.6	(10.6)	59,727	35.6	(12.3)	58,613	36.5	(5.6)	27,900	(1.7)	26,100	38.1	(1.9)	29,600	(5.3)	31,200	32.7	(3.7)	57,500	33.7	(2.2)	57,300	34.9
シャッター関連	O S D	(8.4)	2,982	(8.4)	2,648	4.1	(11.1)	3,138	(17.2)	3,505	3.7	(9.8)	6,120	3.6	(13.3)	6,153	3.8	(3.9)	3,100	(1.9)	2,700	3.9	(8.3)	3,400	(3.0)	3,400	3.6	(6.2)	6,500	3.8	(0.9)	6,100	3.7
	そ の 他	(12.6)	4,993	(7.5)	4,115	6.3	(4.4)	5,130	(15.8)	5,897	6.2	(8.3)	10,123	6.0	(12.2)	10,013	6.2	(4.1)	5,200	(2.4)	3,900	5.7	(4.0)	5,200	(5.3)	5,500	5.8	(4.0)	10,400	6.1	(4.1)	9,400	5.7
	小 計	(12.3)	7,975	(1.7)	6,764	10.4	(18.1)	8,269	(15.0)	9,402	9.9	(15.3)	16,244	9.7	(8.5)	16,166	10.1	(2.7)	8,300	(9.2)	6,600	9.6	(0.0)	8,600	(3.7)	8,900	9.3	(1.3)	16,900	9.9	(5.7)	15,500	9.5
ドア製品	ビル・マンション	(12.3)	25,519	(1.7)	17,862	27.4	(18.1)	28,491	(15.0)	32,489	34.1	(15.3)	54,011	32.2	(8.5)	50,352	31.4	(2.7)	26,200	(9.2)	19,500	28.5	(0.0)	28,500	(3.7)	33,700	35.3	(1.3)	54,700	32.1	(5.7)	53,200	32.4
	住 宅	(38.8)	1,047	(38.4)	1,044	1.6	(84.6)	1,538	(84.7)	1,542	1.6	(62.8)	2,586	1.5	(62.7)	2,587	1.6	(31.7)	1,380	(32.1)	1,380	2.0	(4.0)	1,600	(3.8)	1,600	1.7	(15.2)	2,980	1.7	(15.2)	2,980	1.8
	小 計	(13.1)	26,567	(0.1)	18,907	29.0	(20.3)	30,030	(17.0)	34,031	35.7	(16.8)	56,598	33.7	(10.3)	52,939	33.0	(3.8)	27,580	(10.4)	20,880	30.5	(0.2)	30,100	(3.7)	35,300	37.0	(1.9)	57,680	33.8	(6.1)	56,180	34.3
窓 製 品	(21.7)	3,845	(21.9)	3,817	5.9	(36.5)	4,696	(37.6)	4,723	5.0	(29.4)	8,542	5.1	(30.1)	8,541	5.3	(4.0)	4,000	(4.8)	4,000	5.8	(8.4)	4,300	(9.0)	4,300	4.5	(2.8)	8,300	4.9	(2.8)	8,300	5.1	
エクステリア製品	(17.9)	1,669	(2.2)	1,416	2.2	(60.5)	2,066	(63.9)	2,076	2.2	(38.2)	3,735	2.2	(31.7)	3,493	2.2	(1.1)	1,650	(16.5)	1,650	2.4	(7.9)	2,230	(7.4)	2,230	2.3	(3.9)	3,880	2.3	(11.1)	3,880	2.4	
その他の製品	間 仕 切 製 品	(21.3)	4,782	(21.8)	3,306	5.1	(25.7)	5,242	(21.7)	5,305	5.6	(23.5)	10,025	6.0	(21.8)	8,611	5.4	(21.3)	5,800	(18.0)	3,900	5.7	(20.2)	6,300	(16.9)	6,200	6.5	(20.7)	12,100	7.1	(17.3)	10,100	6.2
	ス テ ン レ ス 製 品	(15.8)	2,190	(1.5)	1,349	2.1	(41.5)	2,860	(8.6)	2,716	2.9	(29.1)	5,050	3.0	(6.2)	4,065	2.5	(37.0)	3,000	(26.0)	1,700	2.5	(8.4)	3,100	(17.8)	3,200	3.4	(20.8)	6,100	3.6	(20.5)	4,900	3.0
	フ ロ ン ト 製 品	(2.3)	460	(4.3)	419	0.6	(10.7)	452	(22.1)	522	0.5	(6.3)	912	0.5	(13.5)	942	0.6	(13.1)	400	(4.7)	400	0.6	(7.2)	420	(19.7)	420	0.4	(10.2)	820	0.5	(13.0)	820	0.5
	自 動 道 車 エ ン ジ ン	(1.7)	1,139	(0.5)	1,005	1.5	(10.0)	1,297	(12.7)	1,350	1.4	(5.9)	2,437	1.5	(6.8)	2,355	1.5	(7.1)	1,220	(20.3)	1,210	1.8	(9.4)	1,420	(2.9)	1,390	1.5	(8.3)	2,640	1.5	(10.4)	2,600	1.6
	そ の 他	(13.1)	2,097	(17.6)	2,571	3.9	(24.8)	2,580	(9.1)	2,219	2.3	(19.1)	4,678	2.8	(12.5)	4,790	3.0	(17.8)	2,150	(7.1)	2,060	3.0	(9.9)	2,430	(12.0)	2,360	2.5	(13.6)	4,580	2.7	(10.0)	4,420	2.7
	小 計	(13.5)	10,670	(6.0)	8,652	13.3	(16.3)	12,434	(18.0)	12,114	12.7	(14.9)	23,104	13.8	(12.8)	20,766	12.9	(2.1)	12,570	(7.1)	9,270	13.5	(0.9)	13,670	(0.2)	13,570	14.2	(1.5)	26,240	15.4	(2.2)	22,840	13.9
合 計	(13.5)	80,279	(6.0)	65,216	100.0	(16.3)	87,673	(18.0)	95,303	100.0	(14.9)	167,952	100.0	(12.8)	160,520	100.0	(2.1)	82,000	(5.0)	68,500	100.0	(0.9)	88,500	(0.2)	95,500	100.0	(1.5)	170,500	100.0	(2.2)	164,000	100.0	
ビル建材部門	(18.9)	50,996	(5.9)	36,851	56.5	(15.2)	54,822	(18.0)	61,753	64.8	(17.0)	105,818	63.0	(13.2)	98,604	61.4	(5.1)	53,600	(8.8)	40,100	58.5	(3.4)	56,700	(3.2)	63,700	66.7	(4.2)	110,300	64.7	(5.3)	103,800	63.3	
店装建材部門	(1.9)	10,975	(2.6)	10,339	15.9	(8.2)	11,283	(12.9)	11,849	12.4	(3.0)	22,259	13.3	(5.1)	22,188	13.8	(10.7)	9,800	(5.2)	9,800	14.3	(6.9)	10,500	(11.4)	10,500	11.0	(8.8)	20,300	11.9	(8.5)	20,300	12.4	
住宅建材部門	(25.8)	6,998	(22.0)	6,727	10.3	(48.1)	8,775	(50.0)	8,818	9.3	(37.3)	15,774	9.4	(36.5)	15,546	9.7	(7.2)	7,500	(11.5)	7,500	10.9	(3.1)	8,500	(3.6)	8,500	8.9	(1.4)	16,000	9.4	(2.9)	16,000	9.8	
メンテ・サービス	(1.7)	9,848	(0.5)	9,495	14.6	(10.0)	11,009	(12.7)	11,445	12.0	(5.9)	20,858	12.4	(6.8)	20,940	13.0	(3.5)	9,500	(0.0)	9,500	13.9	(0.8)	11,100	(3.0)	11,100	11.6	(1.2)	20,600	12.1	(1.6)	20,600	12.6	
そ の 他	(1.7)	1,459	(0.5)	1,803	2.8	(10.0)	1,781	(12.7)	1,436	1.5	(5.9)	3,241	1.9	(6.8)	3,239	2.0	(3.5)	1,600	(0.0)	1,600	2.3	(0.8)	1,700	(3.0)	1,700	1.8	(1.2)	3,300	1.9	(1.6)	3,300	2.0	
手 持 残 高		66,901		59,536			7,885		73,036			66,036			66,036			73,036		66,036			66,036			66,036			6,500			6,500	
仕 掛 品		18,700		12,455			1,009		21,900			15,500			15,500			21,900		15,500			15,500			15,500			3,044			3,044	

1. ()内は、前年増減率を示す。 2. 手持残高は、未発注・未仕入・仕掛品の合計で示す。

参考資料6. 2014年度ODC業績予想

(千ドル・%)

		2012年度		2013年度						2014年度(予想)					
		通 期		上 期		下 期		通 期		上 期		下 期		通 期	
部門別売上高	ドア部門	(9.9)		(0.1)		(2.6)		(1.4)		(2.9)		(11.6)		(7.5)	
		612,887	70.7	288,116	68.9	333,458	70.6	621,574	69.8	296,400	68.1	372,000	69.5	668,400	68.9
	開閉機部門	(1.6)		(10.0)		(7.1)		(8.4)		(5.9)		(15.0)		(10.6)	
		145,083	16.7	75,577	18.1	81,751	17.3	157,328	17.7	80,000	18.4	94,000	17.6	174,000	17.9
	自動ドア部門	(0.4)		(7.1)		(10.6)		(8.9)		(6.7)		(15.0)		(11.1)	
		69,404	8.0	35,324	8.4	40,273	8.5	75,597	8.5	37,700	8.7	46,300	8.7	84,000	8.7
	車両部門	(17.0)		(9.8)		(23.3)		(8.5)		(8.6)		(36.5)		(21.5)	
		39,212	4.5	19,244	4.6	16,632	3.5	35,876	4.0	20,900	4.8	22,700	4.2	43,600	4.5
売 上 高		(7.9)		(2.7)		(2.8)		(2.7)		(4.0)		(13.3)		(8.9)	
		866,586	100.0	418,261	100.0	472,113	100.0	890,375	100.0	435,000	100.0	535,000	100.0	970,000	100.0
営 業 利 益		(26.1)		(18.8)		(8.5)		(1.3)		(43.5)		(14.7)		(20.8)	
		49,027	5.7	10,451	2.5	39,229	8.3	49,681	5.6	15,000	3.4	45,000	8.4	60,000	6.2
経 常 利 益		(32.5)		(17.9)		(6.9)		(0.9)		(44.0)		(10.2)		(16.9)	
		48,337	5.6	9,583	2.3	39,184	8.3	48,768	5.5	13,800	3.2	43,200	8.1	57,000	5.9
当 期 純 利 益		(42.4)		(48.5)		(7.1)		(15.1)		(232.9)		(45.1)		(67.2)	
		24,308	2.8	2,433	0.6	18,199	3.9	20,633	2.3	8,100	1.9	26,400	4.9	34,500	3.6
E B I T		(30.4)		(19.7)		(7.3)		(0.6)		(51.1)		(13.3)		(20.8)	
		48,702	5.6	9,661	2.3	39,356	8.3	49,017	5.5	14,600	3.4	44,600	8.3	59,200	6.1
E B I T D A		(21.4)		(9.0)		(5.0)		(0.6)		(35.1)		(14.8)		(20.5)	
		68,979	8.0	19,628	4.7	49,759	10.5	69,387	7.8	26,518	6.1	57,121	10.7	83,639	8.6

1. ()内は前年増減率を示す。
2. EBITおよびEBITDAには、特別損益を含まない。

参考資料7. 2014年度NF業績予想

(千ユーロ、%)

		2012年度		2013年度				2014年度(予想)														
		通期		上期		下期		通期		上期		下期		通期								
所在地別	ドイツ	(4.0)	252,207	74.5	(5.0)	116,615	72.8	(0.3)	129,029	76.8	(2.6)	245,644	74.8	(1.5)	118,400	73.1	(2.5)	132,200	76.4	(2.0)	250,600	74.8
	フランス	(2.2)	73,984	21.8	(8.5)	36,022	22.5	(8.0)	31,849	19.0	(8.3)	67,871	20.7	(1.0)	36,400	22.5	(7.1)	34,100	19.7	(3.9)	70,500	21.0
	イタリア	(5.7)	19,722	5.8	(3.7)	9,281	5.8	(21.0)	12,201	7.3	(8.9)	21,482	6.5	(5.6)	9,800	6.0	(0.0)	12,200	7.1	(2.4)	22,000	6.6
	オランダ	(1.4)	58,198	17.2	(0.9)	28,992	18.1	(0.7)	28,743	17.1	(0.8)	57,735	17.6	(2.1)	29,600	18.3	(0.5)	28,900	16.7	(1.3)	58,500	17.5
売上高		(0.4)	338,722	100.0	(5.0)	160,227	100.0	(1.2)	167,991	100.0	(3.1)	328,219	100.0	(1.1)	162,000	100.0	(3.0)	173,000	100.0	(2.1)	335,000	100.0
営業利益		(30.4)	7,452	2.2	(-)	△1,936	1.2	(24.4)	10,183	6.1	(10.7)	8,247	2.5	(+)	△1,000	0.6	(6.7)	9,500	5.5	(3.1)	8,500	2.5
経常利益		(19.1)	7,391	2.2	(-)	△3,619	2.3	(4.0)	9,100	5.4	(25.8)	5,481	1.7	(+)	△2,000	1.2	(3.3)	9,400	5.4	(35.0)	7,400	2.2
当期純利益		(53.1)	2,009	0.6	(-)	△2,057	1.3	(15.1)	4,508	2.7	(22.0)	2,451	0.7	(-)	△3,000	1.9	(17.6)	5,300	3.1	(6.2)	2,300	0.7
E B I T		(18.2)	9,815	2.9	(-)	△2,655	1.7	(1.7)	10,120	6.0	(23.9)	7,465	2.3	(+)	△500	0.3	(1.0)	10,020	5.8	(27.5)	9,520	2.8
E B I T D A		(9.5)	19,926	5.9	(55.3)	2,203	1.4	(2.2)	15,332	9.1	(12.0)	17,535	5.3	(114.5)	4,726	2.9	(0.3)	15,285	8.8	(14.1)	20,011	6.0

1. IFRS基準で作成したものを日本基準に組替えて示す。
2. 所在地別売上高は各国所在各社の単純合算数値です。上段()は前年増減率を示す。
3. EBITおよびEBITDAには、特別損益を含まない。

参考資料8. 設備投資額と減価償却費(連結)

(百万円)

	2012年度		2013年度		2014年度(見通し)	
	上期	通期	上期	通期	上期	通期
設備投資額	1,792	4,293	3,247	7,116	3,600	7,200
三和シャッター工業	288	887	837	2,143	1,000	2,000
三和ホールディングス	83	149	208	251	150	300
為替レート ()内は千ドル表示	79.78 (\$11,500)	80.12 (\$23,193)	95.90 (\$17,359)	97.99 (\$32,042)	100.00 (\$17,500)	100.00 (\$35,000)
ODC	917	1,858	1,664	3,139	1,750	3,500
為替レート ()内は千ユーロ表示	103.76 (€4,489)	103.46 (€12,995)	125.79 (€4,097)	130.56 (€10,743)	140.00 (€4,642)	140.00 (€9,285)
Novoform	465	1,344	515	1,402	650	1,300
国内連結子会社	36	53	21	179	50	100
減価償却費	2,883	5,785	3,134	6,626	3,654	7,505
三和シャッター工業	1,052	2,162	1,074	2,306	1,220	2,570
三和ホールディングス	249	502	232	472	230	460
ODC	(\$9,549) 761	(\$20,277) 1,624	(\$9,967) 955	(\$20,370) 1,996	(\$11,918) 1,191	(\$24,439) 2,443
Novoform	(\$5,056) 524	(\$10,111) 1,046	(\$4,858) 611	(\$10,070) 1,314	(\$5,226) 731	(\$10,491) 1,468
国内連結子会社	45	92	41	89	40	81
のれん償却額	249	356	218	446	240	480
有形固定資産償却費	1,679	3,425	1,886	3,969	2,152	4,433
三和シャッター工業	297	640	311	752	420	920
三和ホールディングス	245	493	231	469	230	460
ODC	(\$7,927) 632	(\$16,101) 1,290	(\$8,010) 768	(\$15,785) 1,546	(\$8,413) 841	(\$17,256) 1,725
Novoform	(\$4,477) 464	(\$8,873) 918	(\$4,283) 538	(\$8,581) 1,120	(\$4,486) 628	(\$9,011) 1,261
国内連結子会社	40	83	37	80	33	66
無形固定資産償却費	1,203	2,360	1,248	2,656	1,502	3,071
三和シャッター工業	755	1,522	763	1,554	800	1,650
三和ホールディングス	4	8	1	2	0	0
ODC	(\$1,622) 129	(\$4,176) 334	(\$1,957) 187	(\$4,584) 449	(\$3,505) 350	(\$7,183) 718
Novoform	(\$578) 60	(\$1,238) 128	(\$575) 72	(\$1,488) 194	(\$740) 103	(\$1,480) 207
国内連結子会社	4	9	4	9	7	15
のれん償却額	249	356	218	446	240	480